



白浜バラ園

DS 愛の園新聞

五月一六日、この日は白浜町の平草原公園で開催されている「ローズ・フェスティバル」にバラの花を見

菅根さんは昔、バラ栽培をされていたそうで、花を見るその目は真剣そのもの。



学に行ってきた。少し肌寒い日でしたが皆さん天候にも負けずにぎやかにドライブ。新しくできた道を通って「あり、こんな道知らんわ」とちよつと来んうちに変わったなあ」とワイワイ大騒ぎ。「長生きはするもんやな」の一言にスタツフも大感激。あれやこれやとありましたが、道中の景色も楽しみの一つなんです。本来のバラ園は旧空港跡地が閉鎖されており、たどり着かずで・まあこんな事もありました。

今年もデイの畑に夏野菜の苗が植えられました。茄子にキュウリにミニトマト。きつと立派な実をつけてくれる事でしよう。いつも熱心に畑仕事を手伝って下さる瀧口さん、お疲れ様でした。最初の収穫は是非お願いします。



大きくなあれ

苗つけから一週間でこんなに大きくなりました。



花の日訪問

五月二七日、岩田幼稚園の年長さん達が「花の日」の訪問にやってきました。大きな声でご挨拶した後に小さな手にそれぞれ花束を持って一人一人にプレゼント。



「いつまでもお元気で」と握った手を、皆さんいつまでも離れたくない様子でした。「連れてかえりたいわあ」その気持ちよく分かりますよ。またきてね。

屋根より高い？

五月五日を前にして、この日は小さな鯉のぼりの制作です。最近鯉のぼりを上げる家も少なくなってきた。「懐かしいなあ」とプリントされた型紙を見て皆さん大喜び。

実際に制作に取り掛かると、鯉の形の型紙をはさみで三枚におろしてしまい「鯉の開きのぼり」になってしまふ人、「孫の数だけ」と幾つも制作に取り組まれる人、色とりどりの鯉のぼりがテーブルの上の泳いでいました。



今月のヒトコマ

ギターを持った渡り鳥デイサービスでは毎日帰宅前に「今月の一曲」を歌って帰ります。今日のギターリストは小倉さん・・・？「こらこら（怒）」「すみません・・・」



話はガラリと変わりましたが、NHKで「プロジェクトX」というドキュメント番組がありまして、その主題歌「地上の星」が最近耳から離れません。地上にも「昴」や「銀河」があるのに「人は空ばかり見ていてそれに気づかない・・・そんな歌詞です。御来所される皆様のお話を伺っていると、まあ皆さん驚くほど色々な経験をされています。皆さんの人生経験はそれこそ歴史の財産であり「地上の星」なんです。これから是非我々若い世代にその経験を伝えてやって下さい。(c)



編集後記
今回からDS愛の園新聞がリニューアルされました。前と比べると自由に紙面づくりができる様になりましたが、初めてのソフトで四苦八苦。一読後ご意見・感想など頂ければ幸いです。



デイサービスセンター愛の園
現在の空き情報
曜日により送迎体制が変わりますので、まずはご確認下さい。
☎ 47-0105
担当 小椋 赤木 まで

月	火	水	木	金	土
空きあり	空きあり	空きあり	空きあり	空きあり	空きあり